

新入生の皆さんへ、生命理工学研究科長（生命理工学部長）からのご挨拶

関根光雄

新入生の皆さん、今年から生命理工学研究科長（学部長）を拝命しました関根です。皆さんのなかには、3月11日に起きました未曾有の東日本大震災でご家族や親類が被災された方もいるかと思えます。心からお見舞い申し上げます。私も父が茨城県大洗町、母が福島県白河市の出身で、両方とも被災し、この地方に親類も多く心やすからぬ思いをしております。一刻も早い被災地の復興を願っております。いつもなら、桜の開花とともに、晴れやかな入学式があり、胸躍らせて新しい学生生活を迎えるところですが、今回の大地震によって引き起こされた想定外の規模の大津波や原発の被害が続き、我が国は国家的な危機ともいえる状況になっています。本学でも夏に予想される深刻な電力不足を考え、授業日程の変更をせざるを得なくなりました。皆さん、この変則的な授業日程が、社会情勢に対応した止む得ない措置であることをどうぞご理解ください。このような中でも、クラブやサークル活動はもとより、ボランティア活動も含め社会の一員として様々な機会を通して大いに活躍していただきたいと思えます。大学は新しい可能性の発見の場でもあり、今後皆さんの将来を決めるかもしれない感動と体験があるかもしれません。自分の潜在的な能力を引き出す機会にもしてください。そして、視野を広げ有意義な充実した学生生活を送ってくださるよう切望いたします。